

2010.8.25(水) 晴れ 鏡山山麓 ひとり



希望ヶ丘リッチランド

840 リッチランド[®] 駐車場所① 912 鳴谷池④
916 奥鳴谷広場分岐⑤ 930 東ゲート分岐
⑥ 936 奥鳴谷広場⑦ 1001 P 274
1024 鳴谷溪谷入口⑩ 1056 アウトレット
Pの裏⑭ 1110 駐車場所①



堰堤②



木道 ③



三叉路④



鳴谷池沿いの木道

鏡山の山麓に湿原があり、いろんな植物があることは聞いていた。去年は今回とは別の場所に立ち寄ったことがあり、湿原の存在は認識していた。

今回のコースは鏡山の山頂には行かず、山麓を散策するコースを選択した。もっとも、鳴谷池と奥鳴谷広場を結ぶ道の存在は未確認状態で出発した。希望ヶ丘リッチランドと鳴谷池の間の道、奥鳴谷広場とアウトレットPの裏までのルートについては山友から入手したGPSの記録で確認はしていた。



赤矢印が奥鳴谷方向⑤



東ゲート分岐⑥



奥鳴谷広場⑦



鏡山新道案内⑧



新道案内 ⑨



新道案内⑩

ネライのサギソウは主としてスタート地点から鳴谷池までの間で観察された。鳴谷池から地点⑥の東ゲート分岐までの道はしっかりした道があるのだが、シダで覆われており、また、くもの巣が多い道であった。奥鳴谷広場は誰が名付けたのか、下草の多い開けた場所であった。ここから鏡山に行けるようであり、鏡山新道の一部であろう。地点⑧⑨⑩を経てモトクロスの練習場（はげた山）に着く。稜線の道といえるのだが、わき道もそれなりにあり、幾分ややこしい。鏡山新道の標識の存在が救いだ。地点⑪は三叉路（ひとつは



モトクロス練習場？⑩の南東に進んだ所



希望ヶ丘からの道？（三叉路）⑪



瀧不動明王⑫



「左瀧不動」の石碑⑬

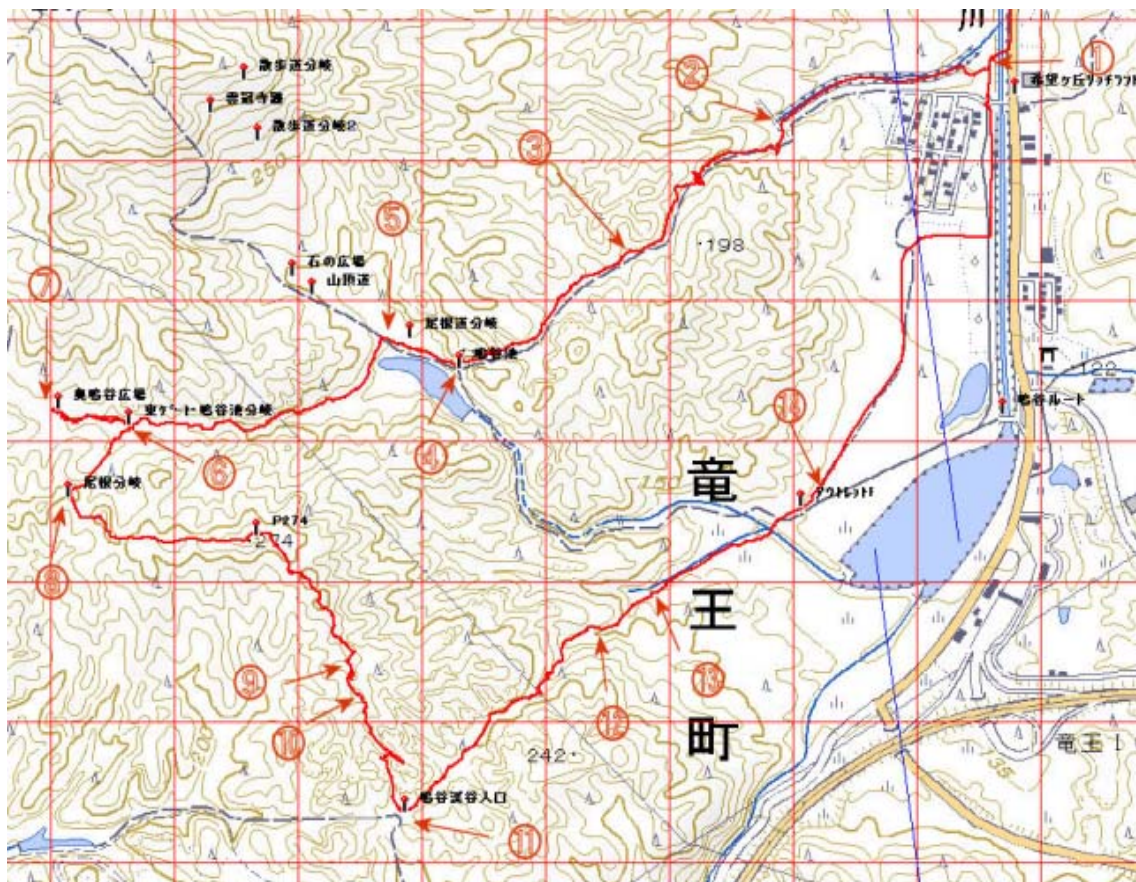


アウトレットPの裏手

さらに2つに分かれているので4つの道)となっており、ひとつは希望ヶ丘に行くようだ。標識はない。地点⑪より北東に進みアウトレットのパーキングを経て駐車地点に戻る。

鏡山は400m弱の低い山であるが、それなりに大きな裾野を持ち、行き先が？の道も多いようだ。また、住宅街を間近に持ちながら、サギソウが身近に見られるのも大いに感心する。

翌日、湖南アルプスのサギソウを見に行ったがそれなりに歩かないと出会えなかったのも、ここのサギソウの存在はすばらしいことに思える。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）及び数値地図 50mメッシュ（標高）を使用したものである。

（承認番号 平17総使、第290号）

[トップページ（おじさんの山旅4）に戻る](#)